

## ネイティブ ラクトバチルス・デルブリュッキイ D-乳酸デヒドロゲナーゼ、グレード I

Cat. No. NATE-0976

Lot. No. (See product label)

### はじめに

説明	酵素学において、D-乳酸脱水素酵素は、次の化学反応を触媒する酵素です: (D)-乳酸 + 2 フェリシトクロム c ⇌ ピルビン酸 + 2 フェロシトクロム c。したがって、この酵素の二つの基質は(D)-乳酸とフェリシトクロム cであり、その二つの生成物はピルビン酸とフェロシトクロム cです。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にシトクロムを受容体とするドナーのCH-OH基に作用するものです。この酵素はピルビン酸代謝に関与しています。1つの補因子、FADを使用します。
用途	D-乳酸脱水素酵素 (D-LDH) グレードIを、アラニンアミノトランスフェラーゼ、乳酸またはピルビン酸の測定など、さまざまな診断テストで使用します。NADHを使用する測定 (すなわち、トリグリセリド、リパーゼ、アルドラーゼ、アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ、グルタミン酸脱水素酵素) でのピルビン酸の除去に使用されます。
別名	D-乳酸脱水素酵素; (D)-乳酸:フェリシトクロム-c 2-酸化還元酵素; 乳酸脱水素酵素; D-乳酸 (シトクロム) 脱水素酵素; シトクロム依存性D-(-)-乳酸脱水素酵素; D-乳酸-シトクロムc還元酵素; D-(-)-乳酸シトクロムc還元酵素

### 製品情報

由来	ラクトバチルス・デルブリュッキイ
外形	白から黄味がかかった凍結乾燥物
CAS登録番号	9028-36-8
活性	>180 U/mg
混入物	アルコール脱水素酵素: <0.01 マレート脱水素酵素: <0.1 "NADHオキシダーゼ": <0.0005 スクシネート脱水素酵素: <0.01 NH4: <0.01 μmol/KU Na (炎光光度法): <0.5 μmol/KU K (炎光光度法): <0.007 μmol/KU
pH安定性	4.0-10.0
最適pH	7
熱安定性	+50°Cまで
ミカエリス定数	D-乳酸: 0.7 x 10 <sup>-1</sup> mol/l (NAD, 2 mmol/l) ピルビン酸: 1.2 x 10 <sup>-3</sup> mol/l (NADH, 0.1 mmol/l) NADH: 7.1 x 10 <sup>-5</sup> mol/l (ピルビン酸, 20 mmol/l)
特異性	乳酸脱水素酵素はD(-)-乳酸に特異的であり、L(+)-乳酸は反応しません。

### 保管・発送情報

安定性	+2°Cから+8°Cの範囲内で12ヶ月間の仕入れ範囲内。乾燥した場所に保管してください。
-----	--